「関東食育連携プラットフォーム~この指とまれ~」エントリーシート(関東農政局)

■ 活動紹介

団	体 名	等	共愛学園前橋国際大学短	期大学部	
事	業内	容	生活学科として、保育・幼児教育の分野と栄養・栄養教育の分野の専門教育を行う。 保育士・幼稚園教諭、栄養士・栄養教諭の養成。		
所	在	地	〒371-0034 群馬県前橋市昭和町3-7-27	ホームページ等	http://www.ic.kyoai.ac.jp
電	話番	号	027-231-8286	F A X	027-231-8062
担	当	者	木村 祐美	E-mail	y.kimura@ic.kyoai.ac.jp

①地産地消に関する食育

群馬県(榛名)産の梅をPRするため、学園祭において学生が製作した「梅干し・梅ジャム」を無料配布して紹介 群馬県農業技術センター開発の小麦新品種「さとのそら」を活用した菓子やパンの開発と販売及びPR活動 農家の6次産業を応援するため、規格外農産物のフリーズドライ加工品を活用した菓子の開発と販売 富岡製糸場と養蚕に関連した桑葉食品の普及啓発活動

食育活動 公民館

②地域に対する食育

公民館等で行われる食育講座等に講師を派遣、また地域の食育・健康イベントに出展 米粉の普及啓発活動として料理教室を開催、また食物アレルギーに対応する米粉料理の開発

③子どもに対する食育

未就学児の「子育て支援活動」の中で、親子のふれ合いを中心に簡単なおやつ作りと食育の話を実施 みなかみ地区の小学生対象に「キッズクッキング教室」を実施し、料理経験から食意識を高め食育を推進

食育活動写真 (任意)







【小学生対象の料理教室】

【群馬県産食材の活用】

【子育て支援における食育活動】

活動の効果

食育や地産地消のPR効果

「食育」実践から食品や調理の興味関心を高め、親子のふれ合いを促進

継続への課題

事業を行うにあたっての経費や人員の確保

■ 連携を希望する取組について

	農業生産者や食品加工業者(伝統野菜や新品種農産物等を扱う方)他 食育主催団体
取 組 内 容	①短大生のアイディアが農業の活性化と地域振興につながるように協力したいので、そのような取り組みを望む農業生産者及び加工業者他を希望。 ②③食育の普及啓発に関係するイベントや講座に協力したいので、食育・健康イベントの主催者との連携を希望。